

ドライバーへの「マスク着用」の徹底

新型コロナ感染拡大防止のため、休校中
予期しない時間帯、予期しない場所に…いるかもしれない

外出自粛、子供たちは休校中…住宅街の走行は、『徐行』、『安全確認』

砕石場で崩落、バックホーが岩の下敷き オペレーターの男性死亡

2020/5/19(火) 17:55

19日午前11時50分ごろ、愛知県の砕石工場で「落石でバックホーがつぶれ、中に人がいる」と119番があった。警察によると、岩場が崩れてバックホーが岩の下敷きになり、運転していた70代ぐらいの男性の死亡が現場で確認された。同署によると、作業の音が聞こえなくなったのを不審に思った男性工場長（50）が様子を見に行き、事故に気付いた。男性は同日午前7時半ごろから、1人で山肌を削る作業をしていた。

深夜2時 タンクローリー、対向車線に飛び出し トラックと衝突、3台絡む事故 乗用車の男性会社員死亡

◇目がかゆいは眠気のサイン 運転時の休憩は2時間ごとに◇

◇2時間走行、15分休憩 守ろう！ 自分の命、他人の命◇

2020/5/19(火) 17:50

19日午前2時40分ごろ、神奈川県で、「タンクローリーが道をふさいでいる」と110番通報があった。警察署員が駆け付けたところ、反対車線に飛び出したタンクローリーと乗用車、同車線を走っていたトラックの3台が、事故を起こして停車しているのを発見。乗用車は大破しており、運転していた会社員の男性（35）が心肺停止の状態状態で病院に搬送され、約1時間後に死亡が確認された。タンクローリーの男性運転手（47）も軽傷を負った。同署によると、乗用車は同一方向に進むタンクローリーと何らかの理由で衝突し、中央分離帯を飛び越えて反対車線に飛び出し、進行してきたトラックと衝突した。現場は片側2車線の直線道路で制限速度は60キロだが、普段からスピード超過をする車両が多いという。事故当時は雨が降っていた。

トラック炎上 煙で視界奪われる 大型トラック、乗用車など、16台玉突き事故

◇前方で、何が起こるか分かりません…『車間距離』を十分にとりましょう◇

2020/5/19(火) 19:09

19日午前11時前、群馬県の北関東道で「トラックが燃えている」と通報がありました。炎上したトラックの後ろでは、大型トラックや乗用車などが次々に衝突し、16台の玉突き事故になりました。

トラックの運転手：「全然見えなかった煙で。霧なんてもんじゃありません。そこに入ったら真っ白です」

炎上したトラックの煙で視界が奪われたとみられます。この事故で6人が病院に搬送され、現場は5時間近く通行止めとなりました。